令和元年第１０回大仙市教育委員会定例会議事録

令和元年第１０回大仙市教育委員会定例会を令和元年１０月２９日（火）午後４時から中仙公民館清水分館において開催した。

出席者

教育長　吉　川　正　一
委　員　風　登　森　一
　　鈴木　松右衛門（直樹）
　　工　藤　浩　一

説明員

教育指導部長	佐　藤　英　樹
生涯学習部長	安　達　成　年
教育総務課長	田　口　広　龍
教育指導課長	島　田　　智
学校給食総合センター所長	俵　谷　憲　朗
生涯学習課長	大　沼　利　樹
文化財保護課長	熊　谷　直　栄
スポーツ振興課長	伊　藤　優　俊
総合図書館長	岡　田　久美子
総合市民会館長	品　川　雄　喜
花火伝統文化継承資料館長	竹　村　宏　之
教育研究所長	櫻　田　　武
花館公民館長	寺　村　彰　浩
神岡中央公民館長	藤　井　良　子
西仙北中央公民館長	小山田　幸　哉
中仙公民館長	髙　橋　千　秋
協和公民館長	今　　辻　子
南外公民館長	佐　藤　政　利
仙北公民館長	小　松　暢　子
太田公民館長	黒　澤　伸　朗

書記

教育総務課主幹　　小　松　和　範

付議案件

議案第５１号　払田柵跡環境整備審議会委員の委嘱について

吉川教育長

委員の皆様、お忙しい中、御出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日は、中島委員及び髙見委員から欠席の届出がございました。ただし、定足数は満たしておりますので、会議は成立いたします。

書記に小松主幹を指名いたします。

ただいまから、第１０回大仙市教育委員会定例会を開催いたします。

前回定例会の議事録は、ただいま、委員の皆様からの署名をもって、承認していただきました。

早速、教育長報告に入らせていただきます。

資料の１ページを御覧ください。

まず、学校教育の教育活動関係でありますが、１０月１５日に、今年２回目となる「コロンブスの卵 アキタ・デ・サイエンス」が行われ、今回は協和にあるバイオマス発電所や秋田火力発電所を見学し、様々な発電の仕組みを研修しております。

１０月１６日には、学校給食協会主催の小学５年生を対象とした「ふるさと給食献立コンテスト」の表彰式が行われ、３０３点の出品の中から、最優秀賞には、豊岡小学校５年井上俊翔さんの「麻婆白菜」が選ばれております。

１０月２４日には、大曲仙北地域の教科外の研究大会があり、８分野において市内の小中学校が公開授業等を行っております。

また、本日は、７回目となります避難所開設訓練が豊成中学校を会場に開催され、今回は大船渡市の赤十字奉仕団の皆さんや、大船渡市立赤崎中学校の生徒さんも参加しての地震を想定した訓練を実施しております。

なお、全県花だんコンクールでは、太田中学校が県教育長賞を受賞したほか、市内４校が賞をいただいております。更に、県学校関係緑化コンクールの学校林等活動の部で豊成中学校が県教育長賞を、学校環境緑化の部で太田中学校が県緑化推進委員会会長賞を受賞しております。

台風の影響を考慮して延期となった「大曲の花火　秋の章」が、１０月１９日に開催され、今年も市がふるさと教育の一環として、市内の小学３・４年生の児童・保護者を無料招待しました。約８００名の方々が希望しておりましたが、延期と当日の天候のせいか、約２９０名の参加となりました。

研修等関係では、１０月５日に、岩手県宮古市との友好交流都市協定締結式が行われ、今後、教育分野でも児童生徒の交流などを通して、ふるさとのよさの再発見や授業方法の共有化などを図ってまいりたいと思います。

また、１０月１９日と２０日には、秋田県ＰＴＡ研究大会が大曲市民会館等で開催され、延べ５８１名の出席を得て盛会裏に終わりました。中でも、ブラボー中谷さんの講演では、我々の知らない講師の一面が紹介され、場内は涙と笑いに包まれました。

次に社会教育関係でありますが、今年も「大仙市秋の稔りフェア」が１０月１９日と２０日に開かれ、駅前のヒカリオでは、昨年に続き「ＭＩＲＡＩステージ」による様々なパフォーマンスが披露されました。また、定番となっております宮古市のさんま炭火焼きも、大変不漁の中ではございましたが、１，０００尾が振る舞われております。

なお、資料にはありませんが、７月からスタートした「まるびちゃん読書通帳」の状況

ですが、９月までの３か月間で、５０冊以上利用の児童生徒は１３９名で、既に３００冊を超えている児童もおります。今後も通帳利用の周知とその促進を図っていきたいと思います。

２ページを御覧願います。

文化財等関係については、ふるさと博士の一環として、子供たちの文化財への関心を高める企画として、今回、角間川の旧本郷家住宅の見学会を１０月１５日に実施し、１５名の募集に対して、市内各校から２５名が参加し、保護者を合わせ５０名を超える方々が様々な体験をしております。

社会体育関係については、昨年中止された「秋田２５市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！鹿角大会」が１０月６日に開催され、市対抗の部で大仙市が６位とこれまでの最高位でした。

最後に、安全・安心面ですが、特に大きな事故等はありませんでした。

以上で私からの報告を終わります。

それでは、次に各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきます。まず、教育総務課長、お願いします。

教育総務課長

教育総務課は、３項目記載のとおりであります。以上です。

吉川教育長

次に、教育指導課長、お願いします。

教育指導課長

教育指導課は、９項目記載しております。

４番の行政視察及び５番の教育視察について、記載のとおり県外からたくさんの方々が視察に訪れております。特に、大阪府寝屋川市の議員の皆様は、学校視察を熱望されたため、四ツ屋小学校の授業風景を視察いただいております。

続きまして、８番の心のバリアフリー障がい者スポーツについて、今年２回目となる車いすバスケットボール体験教室が、大曲西中学校を会場として行われました。なお、３回目は、来月行われる予定になっております。以上です。

吉川教育長

次に、学校給食総合センター所長、お願いします。

学校給食総合センター所長

学校給食総合センターは、３項目記載しております。そのうち１番について、先ほど教育長からも御報告ありましたが、第９回ふるさと給食献立コンテストの表彰式が、１０月１６日、大曲交流センターにおいて行われまして、受賞された児童１６名が出席しております。以上でございます。

吉川教育長
　次に、生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長
　生涯学習課は、１１項目記載しております。そのうち７番、１０月１９日と２０日の両日、大曲ヒカリオ及び花火通り商店街を会場として「大仙市秋の稔りフェア」が開催されました。先ほど教育長がお話されましたヒカリオ「ＭＩＲＡＩステージ」では、初日に予定されていた「太鼓広場」や「大曲農業高校の仮装行列コンテスト」が、降雨のため中止となりましたが、２日目は好天に恵まれ、地元ダンススクールの舞踊や子供向けヒーローステージ､県内外で活動しているアーティストなどのステージパフォーマンスが披露され、大勢の市民から楽しんでいただきました。生涯学習課は、以上です。

吉川教育長
　次に、文化財保護課長、お願いします。

文化財保護課長
　文化財保護課は、１０項目記載しております。
　はじめに関連のある１番と２番について、９月３０日から１０月２日にかけて全国史跡整備協議会の大会が開催され、監事になっている市長に随行して、奈良県橿原市に出張しております。また、それに合わせまして、市長及び商工会議所会頭ほか１０人で、法隆寺の管長を表敬訪問し､法隆寺金堂の壁画特別収蔵庫を拝観させていただきました｡当日は、管長にお会いすることはできませんでしたが、代わって古谷執事長と面談させていただきました。大仙市と法隆寺はこれまでも交流を重ねてきておりますが、今後も様々な分野で協力し合い、親交を深めていきたいと思っております。
　続いて８番についてですが、新規に市の文化財として指定する物件について、教育委員会から審議会へ諮問しておりましたが、１０月２５日に行われた大仙市文化財保護審議会の主要案件として審議され、このたび答申が出ております。物件は、大曲地域の大川寺さんの御本尊であります「大日如来坐像」で、市の文化財に指定するのが妥当であるとの答申をいただいております。次回の定例会にて、市の文化財指定について御審議いただきたいと思っておりますので、詳細はその際に御説明させていただきます。
　最後に１０番の鈴木空如筆「法隆寺金堂壁画」について、委員の皆様のお手元にパンフレットを配付しておりますので御覧願います。来年の３月１３日から５月１０日まで、東京国立博物館にて特別展「法隆寺金堂壁画と百済観音」が開催されます。百済観音は日本の国宝第１号であり、非常ににぎわうことが予想され、その展示に合わせて鈴木空如の作品の一部も展示いただけるとのことで、大変ありがたい機会であると捉えております。これを生かしまして、鈴木空如作品の更なる広報活動に努めていきたいと考えております。この展示に向けて、差し当たり仙台市博物館へ壁画を移動する必要があり、その準備を明日と明後日で行う予定であります。文化財保護課は、以上でございます。

吉川教育長
　次に、スポーツ振興課長、お願いします。

スポーツ振興課長
　スポーツ振興課は、５項目記載のとおりであります。以上です。

吉川教育長
　次に、総合図書館長、お願いします。

総合図書館長
　総合図書館は、９項目記載しております。そのうちの３番について、第３次大仙市親と子の夢を育む読書活動推進計画策定委員会を、１０月１０日に開催しました。秋田県教育庁生涯学習課と大仙市関係各課から出席いただきまして、様々な御意見を頂戴いたしました。１１月と１２月にも同委員会を開催し、推進計画をまとめていく予定です。以上です。

吉川教育長
　次に、総合市民会館長、お願いします。

総合市民会館長
　総合市民会館は、３項目記載しております。１番についてですが、太田地域出身の鈴木裕樹さんが主役を演じておりますわらび座ミュージカル「ＫＩＮＪＩＲＯ！」が公演され、４５０人の方々から御鑑賞いただいております。以上です。

吉川教育長
　次に、花火伝統文化継承資料館長、お願いします。

花火伝統文化継承資料館長
　はなび・アムは、２項目記載しております。１番の特別企画展が、１０月１４日をもちまして約２か月間の展示を終えており、また民間の団体等への貸付を開始しております。以上です。

吉川教育長
　次に、花館公民館長、お願いします。

花館公民館長
　花館公民館は、６項目記載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
　次に、神岡中央公民館長、お願いします。

神岡中央公民館長
　神岡中央公民館は、７項目記載しております。そのうちの６番、かみおか地域文化祭について、平成２９年度までは、土曜日と日曜日の二日間で開催しておりましたが、昨年度から一日で開催しております。今年度も１０月２６日の一日で行いましたが、午前９時から午後３時まで、どの時間帯も途切れることなくお客様が来てくださり、内容が凝縮されたように感じることができ、一日開催にしてよかったとの意見が聞かれました。以上です。

吉川教育長
　次に、西仙北中央公民館長、お願いします。

西仙北中央公民館長
　西仙北中央公民館は、６項目記載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
　次に、中仙公民館長、お願いします。

中仙公民館長
　中仙公民館は、９項目記載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
　次に、協和公民館長、お願いします。

協和公民館長
　協和公民館は、１３項目記載しております。
　はじめに１番について、協和市民センターの自主事業であります「航空音楽隊コンサート」ですが、絶大的人気の自衛隊コンサートであり、来場されたお客様は、プロの演奏に大変感動されているようでした。
　続いて２番のきょうわ祭について、当初１０月１２日と１３日の二日間で行う予定でしたが、台風の影響により期日を延期して１０月１４日一日で行いました。急な日程変更のため予定していた内容ができなくなってしまったものもありましたが、一日に集約して開催したことで、大変にぎわっていて多くの方々から楽しんでいただきました。
　また、５番のまほろばコレクション着物リメイクファッションショーについて、こちらは地域活性化推進室が主催の事業ですが、能楽殿を舞台に、神岡地域にある工房「心紬」さんなどの御協力により、リメイクされた着物約６０点を着用したファッションショーが開催されました。当日は、ゲストの方から御出演いただいたほか、地元協和地域の一般の方もモデルとして参加しており、会場は大いに盛り上がっていました。以上です。

吉川教育長
　次に、南外公民館長、お願いします。

南外公民館長
　南外公民館は、８項目記載しております。そのうちの８番、なんがい地域祭についてですが、一昨日の日曜日に、好天の下、たくさんの方々からお越しいただき開催することができました。南外中学校では、昨年と同じように登校日扱いとして、全校生徒４５人がそれぞれ役割を持って地域祭に参加してくれ、園児や小学生とともに様々なパフォーマンスを披露し、地域の方々を喜ばせてくれました。更に、南外中学校出身の部員が二人所属している大曲高校書道部が、南外地域では初となる書道パフォーマンスを披露してくれ、会場から大きな拍手が沸き起こっておりました。これからも学校と連携を密にして、様々なイベントにおいて子供たちの力を借りて、地域を盛り上げていければと思っているところです。以上です。

吉川教育長
　次に、仙北公民館長、お願いします。

仙北公民館長
　仙北公民館は、１１項目記載しております。８番の仙北地域グラウンドゴルフ大会について、今年から仙北公民館と仙北スポーツクラブ、それから指定管理をお願いしている株式会社オーエンスの三者共催という形で、１０月１９日に開催しております。以上でございます。

吉川教育長
　最後に、太田公民館長、お願いします。

太田公民館長
　太田公民館は、１０項目記載しておりますが、資料には記載していない行事について報告させていただきます。１０月１２日に、第１２回奥羽太田ロードレース大会の開催を予定しておりましたが、台風の接近に伴い、残念ながら中止となっております。以上です。

吉川教育長
　以上、各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきました。ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございましたら、お願いいたします。

工藤委員
　大仙市教育委員会では、行政視察や教育視察で県外からの視察を多数の受け入れておりますが、県外の取組を学ぶという意味で、大仙市からも他都道府県を訪れ、その地域の現状を視察するといった機会があったらと思っておりますが、いかがなものでしょうか。

吉川教育長
　１番の問題は、やはり予算が関係してくるところで、当初予算で視察研修費を措置する必要があります。以前は、学校ごとに研修のための出張旅費があり、何人か東京に行って

最新の教育について、学んできたこともありましたが、最近は秋田県の教育が、全国の上位レベルに達していることから、視察研修のため県外へ行く機会はほとんどなくなりました。そのようなこともあり、厳しい財政状況の下で、実績が少ない事業として徐々に減額され、現在は予算措置されなくなってしまいました。

しかし、やはり実際行ってみることで、改めて自分たちのよさに気づくこともありますし、逆にこのままではよくないと感じることもあると思います。現在、大仙市は、岩手県宮古市、神奈川県座間市と宮崎県宮崎市と友好都市として交流を深めてきており、このあとは台湾との交流も始まる予定です。その交流を深めていくことで、教育の分野での交流も出てくるものと思います。そうなりますと、友好都市交流ということで、予算措置しやすくなるものと考えておりますので、その際は、先生方や委員の皆様からも参加していただけたらと思います。

工藤委員

是非、お願いします。

吉川教育長

教育研究所長は、様々な学校からお招きを受けていると思いますが、現場に行ってみてどのように感じているか話していただけませんでしょうか。

教育研究所長

附属小学校を視察するよりは、公立小学校を視察する方が勉強になると思いますが、これから視察するとすれば、ＩＣＴ教育などについては、他都道府県の学校から学んでいくところはあるのではないかと感じております。

風登委員

関連して質問させていただきます。毎月、全国の各方面から視察に来られておりますが、こちらから一方的に情報提供するのではなく、来られた方々から得られるもの、学べることなどはないものでしょうか。

教育指導部長

通常どおりの行政視察については、はじめに大仙市の教育について、教育研究所長の方から説明させていただきます。それについて、来られた方々から御質問をお受けすることになりますが、質問として多いのは一人勉強についてのことです。他都道府県では、なかなか見取ることもできない、やらせることもできない難しいこととして捉えられています。秋田県では、親御さんが小学生の頃からその文化が続いているので、歴史の違いなどについての話題に集中してしまう傾向にあります。また、授業全般については、秋田県が探求型の授業を基本スタイルにして進めていることの説明が中心的な内容になっています。それで終わってしまうこともありますが、一方でＩＣＴ教育に進んだ知見をもっている他の地域の実践などを学べることもありますし、こちらもふるさと博士育成事業を通じた形で、ふるさと教育の充実を目指しているところですが、他の地域でも同じような考え方の下に、

地域素材を生かした学習なども展開しておりますので、他地域のことを学ぶことにより、改めて大仙市のことを考える機会となり、自信を持って進められることにつながっているのだと感じております。
　発信と受信のバランスもあると思いますが、現在は大仙市の教育のＰＲも考えて、発信の方に力を入れているところです。

風登委員
　様々なところから視察に来られていることで、学校や先生方の負担感があるものと感じておりますが、視察を受け入れることにより、こちらで現地に赴かなくとも他地域の情報を得ることができるメリットもあると思いますので、頑張っていただければと思います。

吉川教育長
　ほかにございませんか。

各委員（なし）

吉川教育長
　それでは、これで教育長報告を終わらせていただきます。
　次に、付議案件に入ります。議案第５１号「払田柵跡環境整備審議会委員の委嘱について」を議題とします。文化財保護課長、説明をお願いします。

文化財保護課長
　資料の１０ページを御覧願います。
　「議案第５１号　払田柵跡環境整備審議会委員の委嘱について」、御説明申し上げます。
　併せて、資料ナンバー１を御覧願います。
　本案は、払田柵跡環境整備審議会設置条例第３条第２項の規定により、資料に記載の方を本審議会委員に再委嘱することについて、教育委員会に御承認を求めるものであります。
　この審議会は、秋田県内で最初の国指定史跡であります「払田柵跡」の遺構保存と学術的復元を行い、歴史に親しみ、学べる史跡公園としての整備方法等について、専門的な見地から、指導助言及び審議していただく諮問機関となっております。
　審議会の委員につきましては、資料ナンバー１の８人の先生方に委嘱し、御指導を頂いておりますが、今般、８番の国立奈良文化財研究所遺構研究室長の箱崎和久先生の任期が１０月末をもちまして満了となります。
　箱崎先生には、今後も引き続き、古建築並びに遺跡復元整備の高い見地から、専門的な御指導をいただきたく、委員再任の委嘱をお願いしたいと考えております。
　任期は令和元年１１月１日から令和３年１０月３１日までの２年間であります。
　以上、御説明申し上げましたが、よろしく御審議の上、御承認賜りますようお願い申し上げます。

吉川教育長
　ただいまの説明につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

各委員（なし）

吉川教育長
　皆様、よろしいでしょうか。それでは、本案は原案どおり委嘱することに御異議ございませんか。

各委員（異議なし）

吉川教育長
　それでは、本案は、原案どおり委嘱することとします。
　以上で、付議案件の審議を終わります。
　次に、次第の５番その他に入らせていただきます。委員の皆様から何かございませんでしょうか。

鈴木委員
　先日、テレビのニュースで、秋田県全体のいじめの報告件数が、ここ３年くらい増加していると聞きました。私が教育委員として、皆様のお話をお聞きしている限りでは、いじめが増えているという実感がないのですが、大仙市で実際にいじめ件数が増えているものなのか、もし増加しているようであれば、その理由をお聞かせいただければと思います。

吉川教育長
　いじめの報告件数については、増加傾向にあると聞いておりますが、件数が増えている理由につきましては、児童生徒に対して、より一層きめ細やかな目配せをするように心掛けるようになったことで、以前は些細なこととして件数に入れていなかった出来事についても、疑いがあれば件数に入れるようにしたことが理由として考えられると思います。この件につきまして、教育指導部長から補足があればお願いします。

教育指導部長
　学校によっては、いじめ件数が０件であるとの報告をいただいているところもありますが、０件であることをよしと捉えることなく、もしかしたら見逃しているところがあるのではないか、という姿勢の下に、管理職、生徒指導主事、学級担任、養護教諭などがチームとなって、子供たちを見守っていきましょうというスタンスで対応しております。

吉川教育長
　以前は不登校につながるようないじめがあったようですが、今のところ不登校につながるようないじめの事例は聞いておりません。
　今回は移動教育委員会であるため手元に資料などがございませんので、いじめの報告件

数等の詳細につきましては、次回の定例会で御説明させていただきます。

鈴木委員
　分かりました。

吉川教育長
　ほかにございませんか。

風登委員
　今回の定例会の会場となっている清水分館についてですが、昨年新築されたとのことで、旧公民館時代と比べて利用状況などに変化があったものでしょうか。

中仙公民館長
　利用者や利用団体については、旧公民館時代から大きく変わってはおりません。プレイルームの方もスポーツ関係の団体から利用されて、大変好評をいただいております。

風登委員
　新しい清水分館の使い勝手については、どのように感じておりますか。

中仙公民館長
　旧清水分館の建物については、築５０年以上経過しておりましたので、地元の皆様からやはり新しい方が利用しやすいとの意見をいただいており、私も使い勝手がよくなったと感じております。

風登委員
　スポーツ施設について、具体的にどのようなことで利用されているのでしょうか。

中仙公民館長
　卓球やバレーボールなどで利用されています。

風登委員
　年配の方々の利用が多いですか。

中仙公民館長
　利用者の年齢層では、年配の方が多くなっておりますが、清水小学校の子供たちも利用したりしています。

風登委員
　よく利用されているということですね。

吉川教育長
　ここは非常に利用されている方が多いと聞いております。分館の中ではトップクラスではないかと思います。

生涯学習部長
　人口の密度から考えて長野分館が一番になりますが、次に清水分館の利用者が多くなっております。もともと昔から地元に密着している公民館で、現在でも引き続き地域の皆様と力を合わせて分館まつりを行っており、利用頻度が高く、地元の方々の要望も多かったため、昨年建て替えを行ったところであります。
　中仙地域は合併した８市町村でも人口が多い方であり、公民館が１か所あればよいという地域ではないと考えておりますので、今後も地元の方々から積極的に分館を利用していただければと思っております。

風登委員
　分かりました。ありがとうございます。

吉川教育長
　ほかにございませんか。

工藤委員
　協和地域での出来事ですが、先日、スポーツ少年団のテニスの保護者の方から「テニスコートでサッカーしているのを見かけましたが、どうなってるんですか？」と聞かれました。サッカーをやっていた方は、場所が空いているからいいだろうという感覚だったと思いますが、どこまでだとよいのか、どこからがだめなのかお聞かせいただければと思います。

スポーツ振興課長
　一般的に、テニスコートをサッカーで使用することは認めておりませんので、おそらくは、工藤委員がおっしゃられたとおり、空いているからということでサッカーをしていたものと思われます。こちらとしては、サッカー目的でテニスコートを開放することはございません。
　例えば、野球場でグラウンドゴルフを行うなど、そういった場合は開放する事例もありますが、テニスコートについては、サッカーなど大きなボールを使用することは想定しておりませんので、おそらく指定管理者の方でも貸出しは了解していないと思われます。

工藤委員
　そうしますと、例えばですが、野球場でサッカーをすることは可能なのでしょうか。

スポーツ振興課長
　あまり事例がありませんので、要望があれば使用する部分を確認してからになると思い

ますが、野球場はかなり広いので、芝生部分だけでサッカーをするとすれば可能であるものと考えております。今回のテニスコートについては、広さの問題もありますが、そこでサッカーをすることにより、コートに悪影響を及ぼす可能性がありますので、開放することはあり得ないかと思いますが、確認したいと思います。

吉川教育長
　今回サッカーをしていた方が、必ずしも協和地域の方とは限らないと思いますが、いずれにせよ使用に関しては許可が必要だと思いますので、もし許可していない場所を使用しているのであれば､それは指導していく必要がありますので注視していきたいと思います。

工藤委員
　分かりました。

吉川教育長
　ほかにございませんか。
　なければ、教育総務課長から次回の日程についてお願いします。

教育総務課長
　次回の定例会日程の前に、一つお知らせがあります。
　既に、委員の皆様には通知で御連絡を差し上げておりますが、大仙仙北美郷の３市町の持ち回りで開催しております大仙仙北美郷教育委員会連絡会が、来月１８日月曜日、角館で開催されます。年１回の貴重な機会ですので、是非、御参加いただければと思います。
　それでは１１月の定例会の日程についてです。１１月２０日水曜日午後４時から、大曲図書館３階視聴覚室で開催したいと考えております｡御検討をよろしくお願いいたします。

吉川教育長
　次回の定例会は、１１月２０日水曜日の午後４時から、大曲図書館３階視聴覚室で開催ということで、皆様いかがでしょうか。

各委員（異議なし）

吉川教育長
　では、次回の定例会は、そのようにさせていただきます。
　本日の日程は、全て終了いたしました。以上で、定例会を閉じさせていただきます。
　ありがとうございました。